



一般社団法人 The Yamagata Physical Therapy Association

山形県理学療法士会

職場の安全と快適
確認しましたか？



腰痛・転落・転倒

理学療法士が

産業分野を支えます

現代の職場では、従業員の健康が企業の生産性に直結しています。そこで、私たちは理学療法士の専門性を活かし、産業界全体の健康管理と労

働環境の向上を図ります。理学療法士の介入で、従業員一人ひとりの体調を最適化し、長期的な健康維持をサポートします。

お問い合わせ

独立行政法人労働者健康安全機構
山形産業保健総合支援センター

TEL.023-624-5188

(受付時間/平日 8:30~17:15)



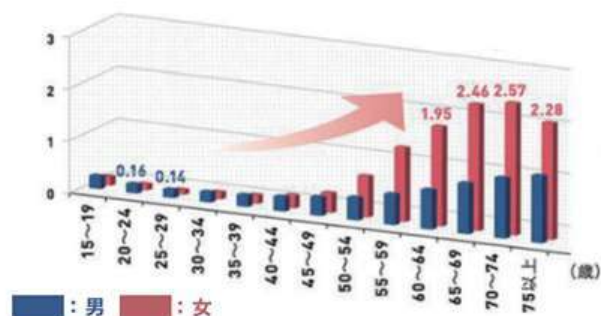
一般社団法人山形県理学療法士会
〒990-2231 山形市大字大森 924

TEL.023-687-5752

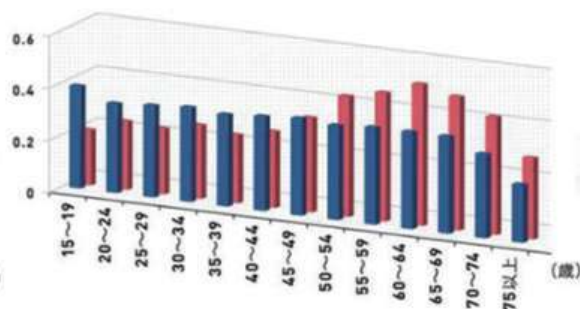


事故の型別毎の労働災害発生状況

● 転倒



● 動作の反動・無理な動作

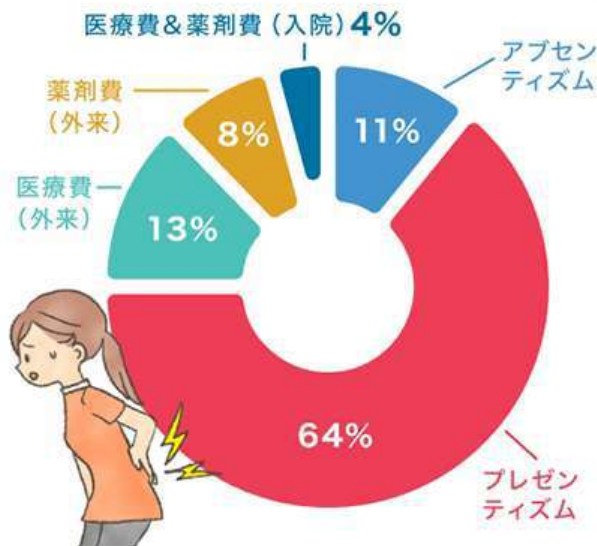


引用：厚生労働省、第14次労働災害防止計画の概要

※千人率 = 労働災害による死傷者 / その年の平均労働者数 × 1000 ※便宜上、15~19歳の死傷者数には14歳以下を含めた

転倒は高齢になるほど労働災害発生率が上昇し、**高齢女性の発生率が特に高い特徴**がある。また、筋骨格系障害に関する、作業行動（動作の反動・無理な動作）に起因する労働災害対策の重要性が高まっている。

疾病による経済損失はどのくらい？



● プレゼンティズム (日本人に多い)

出勤はできているが、何らかの病気や症状を抱えながら働き、生産性が低下している状態。

● アブセンティズム

心身の不調により仕事を欠勤や休業している状態で、出勤自体ができていないため生産性が低下している状態。

安全な職場作りをサポート：腰痛と転倒事故を予防

私たちは、腰痛、転倒、転落のリスクが高い事業場や企業に対して、従業員の身体機能の維持・改善をサポートしています。足腰の筋力とバランス力を強化することで、これらの事故の発生を予防するお手伝いをしております。

専門のプログラムを用いて、具体的なリスクを評価し、個々の従業員に合わせたトレーニングを提供しています。安全で健康的な職場環境を作るために、私たちと一緒に取り組んでみませんか？